

●日本オペレーションズ・リサーチ学会事例研究奨励賞(ソフトウェア部門)第10回候補ご推薦のお願い

いまやORの研究・教育・実施においてはソフトウェアが不可欠のツールとなっています。しかも、年々多数の新しいすぐれたソフトウェアが作られています。これらは、はたして、広く有効に使われて、世の役に立っているのでしょうか。

本学会員の声として、ORに関連するソフトウェアを紹介し、評価し、会員に知らせてほしい、という要望がしばしば寄せられております。

学会でこのような情勢をふまえ、1985年度から優秀なソフトウェアの顕彰を実施いたしております。つきましては今年度も下記の要領で、広く学会員から募集することになりましたので奮ってご応募ください。

なお、本賞を、事例研究奨励賞の中のソフトウェア部門といたしましたのは、過去の事例研究奨励賞においてコンピュータ・システムの開発に対する授賞を行なった実績も参考として決定したものであります。

〈募集要領〉

1. 賞の名称：日本オペレーションズ・リサーチ学会事例研究奨励賞(ソフトウェア部門)
2. 選考の対象：ORの教育・実務において広くOR学会員に役立つもので、次のような対象を想定しております。(1)教育用ソフトウェア 大学・企業・その他教育機関においてOR教育研修用のソフトウェア (2)OR技術の先端的ソフトウェア

3. 応募資格：本学会の会員(個人に限らずグループや企業も対象となります)

4. 応募手続

(1) 提出書類

①正会員による推薦状 1部

推薦状は学会所定の用紙とします。

②ソフトウェア機能説明書(A4判3枚以内) 5部 機能説明書は学会所定の用紙とします。

③その他参考資料

Input/Outputの例、解説書等の参考資料があれば、各1部添付して下さい。但し提出の義務はありません。

(2)提出先：日本OR学会表彰委員会

(3)応募締切：平成6年11月30日(水) 必着

5. 表彰：受賞者には、OR学会総会その他適当な機会に賞牌を授与するとともに、受賞ソフトウェアの要約をOR誌に掲載して表彰する。

6. その他：

(1)応募するソフトウェアは、広くOR学会員に役立つことが必要な条件であるため、一般学会員からの利用の要請を受けたときは、その便に応じることとさせていただきます。ただし、学会は、利用についての仲介の労をとることはいたしませんから、当事者間で直接話し合ってください。

(2)受賞にもれたソフトウェアについても、適当なものについては、主な機能等の紹介をOR誌に行なうこととします。

(3)応募者はきたる10月9、10日に開催される本学会秋季研究発表会のペーパーフェア又はソフトウェアショーにおいて予め発表されますようおすすめします。

●研究部会・グループ開催案内

・CIM環境下における生産計画とスケジューリング

日時：7月7日(木) 18:30~20:30

場所：青山学院大学総研ビル7階13会議室

テーマと講師：「生産スケジューリングは役に立つか?—実際のスケジューリング問題の課題と解法、開発の方法論構築について—」上野信行(住友金属工業)

問合せ先：東京大学先端科学技術研究センター 西岡靖之 Tel.03(3481)4486 Fax.03(3481)4585

E-mail: nishioka@ai.rcast.u-tokyo.ac.jp

・マーケティング・サイエンス

日時：7月11日(月) 19:00~21:00

場所：筑波大学大塚校舎(丸の内線・茗荷谷駅歩2分)

テーマと講師：(1)「競争環境を考慮したBassモデルの検討」上田 徹(NTT通信網総合研究所)

(2)「買い替えを考慮した新製品拡散モデル」坂本 茂(日立製作所)

問合せ先：筑波大学経営システム科学 木島正明
Tel.03(3942)6856(直通) Fax.03(3942)6829

・待ち行列

日 時：7月16日(土) 14:00~16:30

場 所：東京工業大学本館1-94号室

テーマと講師：(1)「Insensitivity in Queues with an Impatient Server」山崎源治(東京都立科学技術大学)、宮沢政清(東京理科大学)

(2)「Queueing Networks with Nested Routing Chains and Outstanding Queues」紀一誠(NEC)

問合せ先：NEC C&C研究所 小林和朝

Tel.044(856)2316 Fax.044(856)2235

E-mail:koba@sbl.cl.nec.co.jp

・自動車市場の計量分析

日 時：7月20日(水) 18:00~20:00

場 所：東京国際大学国際交流研究所(山手線内側高田馬場駅前FIビル6F(1Fは東海BK))

Tel.03(3205)1677

テーマと講師：「府県別に見た乗用車販売台数の予測」上田恭嗣(東京国際大学商学部)

「貼合せ法」を用いた府県別乗用車販売台数の中期予測。府県別などのクロスセクションデータには単にそれを全国合計すると失われてしまう時系列データの構造に関する情報が含まれており「貼合せ法」によりそれを取り出す。高い予測精度を得た実例と方法を報告する。

問合せ先：東京国際大学商学部 上田恭嗣

Tel.0492(32)1111 Fax.0492(32)1119

・情報ネットワークとその活用

日 時：7月22日(金) 18:30~21:00

場 所：NEC本社ビル 2F会議室

テーマと講師：「米国における情報インフラストラクチャの動向」石崎靖敏(NEC)

問合せ先：電力中研 小野賢治 Tel.03(3480)2111

・意思決定とOR

日 時：7月29日(金) 14:30~17:00

場 所：福井大学教育学部小会議室

テーマと講師：(1)「市場圏域の規範的画定：ポロノイ分割に基くアプローチ」田中和子(福井大教育学部)

(2)「ファジィ集合の演算子を持つ多値論理関数について」高木 昇(富山県立大学工学部)

問合せ先：福井大学教育学部技術科 阪井節子

Tel.0776(23)0500 内2504 Fax.0776(27)8911

E-Mail setuko@edu100.f-edu.fukui-u.ac.jp

・システムモデリング手法とその活用

日 時：7月16日(土) 14:00~17:00

場 所：九州大学経済学部 2階207中会議室

テーマと講師：

1.「株価の時系列処理と特徴表現について」

時永祥三(九州大学経済学部)

2.「複合伝送路における誤り制御(仮題)」

大濱靖国(九州大学工学部)

問合せ先：九州大学経済学部 時永祥三

Tel.092(641)1101 内3729 Fax.092(641)7900

・離散系シミュレーション国際シンポジウム

New Directions in Simulation for Manufacturing and Communications

日 時：1994年8月1日(月)~2日(火)

会 場：早稲田大学国際会議場

共 催：日本OR学会システム・シミュレーション研究グループ、早稲田大学、米国NIST、米国NSF

基調講演、招待講演：Averill Law, Bruce Schmeiser, Kathy Steckle, Luc Devroye, Ranga Jayaraman他

一般講演：約80件(生産、通信/計算機、交通、理論)

プログラム請求先：日本OR学会事務局

問合せ先：早稲田大学工業経営学科森戸研究室

Tel.03(3203)4141 内73-3452, Fax.03(3204)5938

E-mail:sim94@morito, mgmt, waseda. ac. jp

・ORリテラシー

日 時：7月4日(月) 19:00~

場 所：日本総研 プレゼンテーション・ルーム(地下鉄 麴町下車)

千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル13F

テーマと講師：「モデリングに重点をおいたOR教育の事例」

権藤元(近畿大学)

問合せ先：静岡大学人文学部 高井 英造

Tel.054(237)1111 内3701 Fax.054(237)2975

研究会以外の方も含めて、[ORリテラシー]についてご意見のおありの方は、下記の電子メール宛にお送りいただければ幸いです。

NIFTYSERVE:SGM02652 sgm02652@niftyserve.or.jp

平成6年度第2回ORセミナー

モダンヒューリスティックス

-Neural Network, Genetic Algorithm, Simulated Annealing, Tabu Searchの基礎から最新動向まで-

標記ORセミナーを次のとおり開催いたしますので、多数の方々のご参加をおすすめします。

セミナーのねらいと参加のおすすめ：

モダンヒューリスティックスとは、Genetic Algorithm, Simulated Annealing, Tabu Search, Neural Network Approachなどの技法の総称で、メタヒューリスティックスまたはメタ戦略（解法）とも呼ばれています。

これらの技法の特徴として、物理学や生物学に何らかのアナロジーがあるという点があげられます。たとえば、Genetic Algorithmは遺伝学、simulated Annealingは物理学における焼き鈍し過程にメタファーを持ち、Neural NetworkやTabu Searchは人間の脳または短期記憶・長期記憶の概念を利用しています。

また、これらの技法は、AIとORの融合分野として、

多くの研究者および実務家から注目を浴びており、CONDOR（Committee On the Next Decade in Operations Research）でも“may have significant potential,”と評価されています。

本セミナーでは、これらのモダンヒューリスティックスについて、基礎から最新動向まで、わかりやすく解説することを目的としています。

OR学会員の方々をはじめ、会員外の皆さまにも広くご案内ください。なお、会場の都合により参加者を80名程度で締め切らせていただきますので、お早めに申し込みをお願いいたします。

日 時：9月5日(月) 10:00～17:00

会 場：東京ガス㈱本社 2階大会議室

(〒105 港区海岸1-5-20 Tel.03(3433)2111)

オーガナイザー：久保幹雄（東京商船大学）

プログラム：

時 間	題 目（あらまし）	講 師
10:00～11:50	Local SearchからSimulated Annealing, Tabu Searchへ Simulated AnnealingやTabu Searchなどのメタ戦略の概要および最近の研究動向について述べる。	久保 幹雄 (東京商船大学)
13:00～14:50	遺伝的アルゴリズムの基礎と展望 これから遺伝的アルゴリズムに取り組もうとする人のためのGAの基礎から、最適化問題への応用まで、最近の数理的な解析研究の動向も交えて平易に解説する。	田中 健次 (茨城大学)
15:10～17:00	ニューラルネットワークの基礎 ニューラルネットワークの理論と応用、とくにその歴史的動向と最近の理論的な研究について、考え方を中心として述べてみたい。	甘利 俊一 (東京大学)

主 催：(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会

協 賛：(依頼中) 経営情報学会、計測自動制御学会、システム制御情報学会、情報処理学会、人工知能学会、精密工学会、電気学会、電子情報通信学会、日本応用数理学会、日本機械学会、日本経営工学会、日本シミュレーション学会、日本神経回路学会、日本ファジィ学会、日本物流学会、日本ロジスティックス・システム協会、日本品質管理学会

—参加要領—

参加費：正・賛助会員22000円、学生会員5000円、非会員30000円（協賛学協会会の会員は正会員に同じ）

申込み方法：参加申込書に必要事項をご記入のうえ、学会事務局宛お送りください。

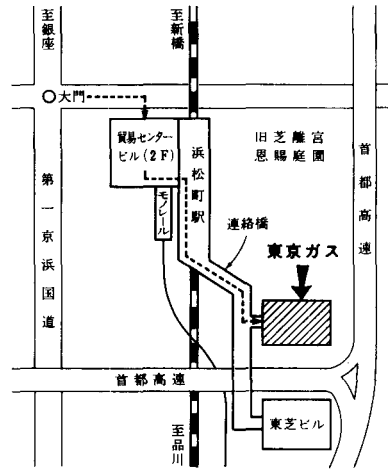
申込期限：平成6年8月19日(金)

申込・問合せ先：社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

(〒113 文京区弥生2-4-16 学会センタービル
Tel. 03(3815)3351 Fax. 03(3815)3352)

会場案内図

地下鉄都営浅草線大門駅下車徒歩10分
 (貿易センタービル2F通過)
 浜松町(橋上)駅(南口) 下車徒歩5分



..... キ リ ト リ

平成 年 月 日

ORセミナー参加申込書

参加者氏名 _____ 印 [正・賛・学・非] OR学会会員番号 _____

(非会員の方で協賛学会・協会の会員の方は、学会名または協会名を下記にご記入ください。)

所属学会・協会名 _____

勤務先 (学生は所属大学名) _____

所在地 (〒) _____ Tel _____

連絡先 _____ Tel _____

参加費	{	22,000円×	名 =	円也	
		30,000円×	名 =	円也	
		5,000円×	名 =	円也	
			合計	円也	払込日 平成 年 月 日

参加者が複数の場合はお手数ながら別紙リストを併せてお送りください。
 次のいずれかの方法でご送金ください。いずれの場合も本申込書が必要です。

1. 現金書留 参加費と参加申込書を同封のこと
2. 銀行振込

第一勧業銀行根津支店	普通預金口座	1530801
住友銀行白山支店	普通預金口座	697496
三菱銀行千駄木支店	普通預金口座	0011000
3. 郵便為替 東京 9-79492
4. 上記2, 3の口座名 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

●アジア太平洋地域オペレーションズ・リサーチ学会連合 第3回国際会議

APORS'94 (The 3rd Conference of Association of Asian-Pacific OR Societies)

期 日：7月26日(火)～29日(金)

会 場：福岡リーセントホテル (福岡市東区箱崎2-52-1 Tel.092(641)7741)

テーマ：Development in Diversity and Harmony

組織委員会：Conference Chairman 近藤次郎

Chairman of International Programme Committee 伊理正夫

Chairman of Organizing Committee 長谷川利治

協賛学会：応用統計学会，経営情報学会，計測自動制御学会，システム制御情報学会，情報処理学会，人工知能学会，電気学会，電子情報通信学会，地理情報システム学会，土木学会，日本応用数理学会，日本経営工学会，日本開発工学会，日本機械学会，日本シミュレーション学会，日本数学会，日本品質管理学会，日本ファジィ学会，日本ロジスティック・システム協会

●第32回シンポジウム「生産スケジューリング・シンポジウム'94

〈〈実践的ロジックの開発に向けて〉〉

スケジューリング・ロジックの進歩

スケジューリング・パッケージの現状と展望

CIMのキー・コンポーネントとしてのスケジューリング

厳しい経済情勢のもと，生産スケジューリングに対する関心が高まっています。昨年，名古屋で機械学会が主催した生産スケジューリング・シンポジウムでは，普段は交流のないさまざまな学会で活動している研究者と実務家が一堂に会し，意外性に富む討論が展開されました。技術の競争と価値観の反省とを促す機会を，今後も多学会の協力で維持したいと考えます。

今回は，日本OR学会と日本経営工学会が合同で進める「CIM環境下における生産計画とスケジューリング研究部会」が中心になり，『実践的ロジックの開発に向けて』をメインテーマに，上記3つのテーマを柱とした研究発表を企画し，生産スケジューリングの今後の進展について展望します。これらの分野に関心を持つ研究者，応用システム開発者，利用者の方々の幅広いご参加をお待ちしております。

期 日：10月11日(火)

会 場：青山学院大学総研ビル (東京渋谷)

実行委員会：黒田 充 (青山学院大学)

主 催：日本オペレーションズ・リサーチ学会 (幹事学会)，日本経営工学会，日本機械学会，システム制御情報学会

協 賛：経営情報学会，計測自動制御学会，情報処理学会，人工知能学会，精密工学会，電気学会，電子情報通信学会，日本神経回路学会，日本ファジィ学会，日本シミュレーション学会，応用統計学会，日本応用数理学会，日本ロジスティック・システム協会，日本IE協会，日本科学技術連盟

参加費：一般5000円，学生2000円 (予定)

問合せ先：〒157 世田谷区千歳台6-16-1

青山学院大学理工学部経営工学科 黒田 充

E-mail : kuroda@cim-lab.ise.aoyama.ac.jp

Fax.03(5384)6516

●平成6年度秋季研究発表会

日 時：10月9日(日)・10日(月・祝)

会 場：青山学院大学総合研究所 (青山キャンパス)

参加費：正・賛助会員6000円，学生会員：2000円，非会員10000円

懇親会：10月9日(日) 18:00より

本学青山キャンパス正門前「子供の国」ビル内「ラブニール」にて

見学会：NHK放送センターおよびカナダプラス (カナダ大使館新館展示場) (予定)

実行委員長：阿部俊一 (青山学院大学)

実行副委員長：高森 寛 (青山学院大学)

特別テーマ：リストラクチャリング/リエンジニアリングとOR

梅沢 豊教授(東大)の基調講演に続き，パネルディスカッションを予定しています。また，本特別テーマによる研究発表も歓迎します。

特別講演：村井 勉氏(本学会会長)：演題「経営雑感」が予定されています。さらに別の1名の方に交渉中。

チュートリアルセッション：(AHP法，遺伝的アルゴリズム，LP内点法などについて検討中)

ORソフト展示：(現在，検討中)

発表申込締切：7月15日(土) 必着

(宛先) 〒113 文京区弥生2-4-16 学会センタービル3F 日本オペレーションズリサーチ学会事務局

Tel.03(3815)3351 Fax.03(3815)3352

- ・研究発表は申込書およびアブストラクトの提出をもって申込受付とします。
- ・申込書等請求先：日本オペレーションズリサーチ学会事務局（上記参照）

実行委員会連絡先：青山学院大学理工学部経営工学科
阿部研究室内 〒157 世田谷区千歳台6-16-1
Tel.03(5384)1111 内3505 Fax.03(5384)6500

●会合案内

・第140回新宿OR研究会

日 時：7月19日(火) 12:00~13:30
場 所：レストラン・レダ 新宿センタービル53F
テーマ：「線形計画法に対する内点法」
講 師：小島政和（東京工業大学）
参加費：3000円

●国際会議案内

・第2回国際ファジィ工学シンポジウム／第4回 IEEEファジィシステム国際会議（合同）

期 日：平成7年3月20日~24日
場 所：横浜
論文提出締切：平成6年8月31日（必着）
申込・問合せ先：〒231 横浜市中区山下町89-1シイベルヘグナービル3F 技術研究組合国際ファジィ工学研究所（LIFE）FUZZ-IEEE/IFES'95プログラム委員会 Tel.045(212)8252, Fax.045(212)8256

・TIMS XXXIII

期 日：平成7年6月25日~28日
場 所：シンガポール
アブストラクト締切：平成6年11月10日
問合せ・送付先：

TIMS XXXIII-Singapore
The Institute of Management Sciences
290 Westminster Street
Providence, RI02903USA
(Tel. +1-401-274-2525, Fax. +1-401-274-3189)

・Symposium on Modelling and Control of National and Regional Economics

期 日：平成7年7月2日~7日
場 所：ゴールドコースト（オーストラリア）
アブストラクト締切：平成6年9月15日
送付・問合せ先：

Elezabeth Hutchinson,
Convention Manager (IFAC95) AE Conventions

Pty Limited
POBox E181
QUEEN VICTORIA TERRACE ACT2600
AUSTRALIA

(Tel. +61-6-270-6562, Fax. +61-6-273-2918)

・17th IFIP TC7 Conference On System Modelling and Optimization

期 日：平成7年7月10日~14日
場 所：プラハ（チェコ共和国）
アブストラクト締切：平成6年10月15日
問合せ先：17th IFIP TC7 Conference,
Dr. J. Dolezal Institute of Information Theory and Automation Academy of Sciences of the Czech Republic
POBox18
Pod vodarenskou vezi4
CZ-18208 Prague,
CZECH REPUBLIC
(E-mail: ifip@utia.cas.cz, Fax. +42-2-6641-4903)

・第3回ファジィ論理，神経ネットワークおよびソフトコンピューティングに関する国際会議（協賛）

期 日：平成6年8月1日~7日（1日，2日は講習会）
場 所：九州工業大学情報工学部（福岡県飯塚市）
申込締切：平成6年7月15日
申込・問合せ先：〒820 飯塚市大字川津680-41
財団法人ファジィシステム研究所気付
国際会議組織委員会委員長 山川 烈
(Tel.0948(24)2771, Fax.0948(24)3002)

・18th International Conference on Computers and Industrial Engineering (ICC&IE'95)

期 日：平成7年10月25日~27日
場 所：上海（中国）
アブストラクト締切：平成6年11月30日
問合せ・送付先：

Dr. Ding Peifan
Chairman
Technical Program Committee
ICC&IE'95
Chinese Mechanical Engineering Society
Sanlihe,
Beijing 100823
CHINA
(Tel. +86-1-8595318, Fax. +86-1-8033613)

●公募案内

・岐阜大学工学部電子情報工学科情報コース

募集人員：教授1名，助教授2名

専門分野：情報工学，情報科学

担当科目：電子，情報工学関連科目の講義および演習

応募資格：博士の学位を有し，大学院博士後期課程の指導ができる者。教授は45才以上が望ましい。

着任時期：平成7年4月1日以前のできるだけ早い時期

提出書類：履歴書，業績リスト，論文別刷，他問合せのこと

応募期限：平成6年9月30日（ただし，適任者が得られ次第選考を開始する場合もある。）

送付・問合せ先：〒501-11 岐阜市柳戸1番1 岐阜大学工学部電子情報工学科情報コース 神保 雅一
(Tel.0582(30)1111 内4553, 4552, E-mail:jimbo

@info.gifu-u.ac.jp)（封筒の表に“情報コース教官応募書類在中”と朱書き，郵送の場合は書留にすること）

・大阪工業大学経営工学科

募集人員：下記の専門分野で助教授または講師各1名
専門分野：

- (1) 情報工学または数理解析
- (2) ヒューマンシステムまたは経営情報システム
- (3) 生産システム

応募資格：35歳ぐらまでの博士の学位を有するもの，上記の分野で業績を有するもの。

採用時期：平成7年4月1日

提出書類：履歴書，業績リスト，主要著書・論文，レポート（他詳細については問合せのこと）

応募期限：平成6年7月15日（必着）

問合せ先：〒535 大阪市旭区大宮5-16-1 大阪工業大学庶務課（Tel.06(954)4097）

査読謝金の廃止について

論文誌編集委員会
機関誌編集委員会

現在は1編の投稿論文に対し，2名または3名の審査員をお願いしております。これまで，査読者に対してはそのご尽力に対する感謝の印として，わずかではありますが謝礼をお支払いしておりました。しかし，多くのジャーナルでは査読者にはヴォランティアとしてお願いしているようです。

OR学会でもそれによる経費の節減と支払い手続きに関する事務の省力化をはかるため，この5月より査読謝金を廃止させていただくことになりました。すでに査読を依頼した方にはそのように案内をいたしておりますが，皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお，その年度の査読にご協力いただいた方々のご氏名の一覧を，年度末の号でそれぞれの誌面に掲載し謝礼に代えさせていただきます。

学会事務局夏期休暇のお知らせ

8月9日(火)～15日(月)

正会員 5,000人へ向けて!!

会員増強キャンペーンの展開

(庶務幹事会)

創立40周年はもう間近かです。(1997年)21世紀を目前に世の中は大きく変わりつつあり，OR学会の各分野におけるその使命もますます重要になるものと思われまふ。

学会諸活動の活発化・活性化の根底，基盤にあ

るのが，学会を支える会員の数であることは言うまでもありません。

この機会に会員増強運動を展開いたしましょう。会員1人が1人を推薦し，創立40周年は，倍増した構成メンバーでその記念日を祝いたいものです。

●新入会員

—正 会 員—

- *大 倉 英 治 01012420 (株)綜研
*小 野 秀 雄 01012434 エム・アール・アイスタッフサービス(株)
*黒 澤 和 人 01109000 産能短期大学 能率科
*近 藤 幹 雄 01109034 西日本旅客鉄道(株) 総合企画本部情報システム室
*今 尚 之 01109021 小樽商科大学 社会情報学科
*後 藤 昌 生 01109015 近畿大学 工学部経営工学科
*佐々木 哲 夫 01206430 池上金型工業(株)
*佐 藤 潤 子 01206440 海上保安庁 総務部教育訓練課
*塩 田 光 重 01206456 新日本製鉄(株) 八幡製鉄所
*寺 田 暢 彦 01307314 (株)大阪科学技術センター 情報振興部
*濱 道 生 01506314 阪南大学 商学部
*林 希一郎 01506320 (株)三菱総合研究所 環境研究部
*平 林 直 樹 01506334 大阪府立大学 工学部経営工学科
*松 田 季 彦 01605620 流通経済大学
*柳 川 佳 也 01704125 岡山大学 工学部工業数学

—学 生 会 員—

- *朝 岡 慎 治 02003680 筑波大学 第三学群社会工学類経営工学主専攻
*有 井 良 仁 02003690 筑波大学
*一法師 淳 02003700 工学院大学 工学部生産機械工学科
*稲 田 健 二 02003710 防衛大学校 理工学研究科
*茨 木 貴 徳 02003722 弘前大学 理学部情報科学科
*大 角 盛 広 02003734 大阪府立大学 理学系研究科数理・情報科学専攻
*海 保 健 02102380 防衛大学校 理工学研究科
*木 山 雅 晶 02102390 防衛大学校 理工学研究科
*黒 岩 大 史 02102402 新潟大学 大学院自然科学研究科
*興 沼 一 人 02102410 防衛大学校 理工学研究科
*近 均 02102422 新潟大学 理学研究科数学専攻
*坂 本 龍 郎 02202042 弘前大学 理学部情報科学科
*四 竈 恵 02202052 会津大学 短大学部
*高 畑 貴 志 02301850 東京大学 大学院総合文化研究科広域科学専攻広域システム系
*田 村 聡 02301860 法政大学 工学部経営工学科
*利 光 祐 二 02301876 九州大学 大学院数理学研究科数理学専攻
*中 島 健 一 02401413 名古屋工業大学 生産システム工学科
*中 村 健 02401424 京都大学 工学部数理工学教室計画工学講座
*馬 場 昭 彦 02501740 東京工業大学 情報理工学研究科数理・計算科学専攻高橋幸雄研究室
*藤 田 敏 之 02501750 東京大学 大学院工学系研究科博士課程
*二 川 真由美 02501760 防衛大学校 理工学研究科情報数理教室
*堀 田 敬 介 02501770 筑波大学 社会工学系
*M. H-P TILGNER 02991500 東京工業大学 理学部情報科学科高橋幸雄研究室
*山 口 栄 作 02701413 豊橋技術科学大学 大学院知識情報工学系増山研究室
*山 田 章 江 02701422 会津大学 短期大学部

—賛 助 会 員—

新エネルギー・産業技術総合開発機構 03200530 代表者 理事長 岡 久雄
連絡者 総務部総務課長 小林 憲明